

aqua V バスクロック_WH 置掛兼用時計

取扱説明書

製品の特長

●強化防滴・防塵型

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

KEYUCA www.keyuca.com
発売元 河淳株式会社 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-15-1

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

図記号の説明 ㊦は、禁止(してはいけないこと)を示しています。
❗は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

⚠ 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

❗ 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

❌ 電池の液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池に傷をつけない。
- 電池を分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。

❌ 梱包用のポリ袋をかぶらない
窒息する恐れがあります。

❌ 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない

- 目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

❗ 電池の⊕⊖を正しく入れる
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。

❌ 強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

❌ サウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない
さびや故障の原因になります。

❌ 時計内部をぬれた手でさわらない
さびや故障の原因になります。

❌ 分解や改造をしない
けがや故障の原因になります。

❌ 石けんや洗剤、入浴剤など水以外の液体をかけない
防水性能が低下する原因になります。

❌ 下記のような場所では使わない
性能の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器の風が当たる所。
- 温度が－10℃以下または+50℃以上の所。
- 火気のそば。●ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気を発生させる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

GUARANTEE

保証書

この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。
必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保存してください。

- ・本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。
- ・本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・本保証書は日本国内のみ有効です。
- ・本保証書のご提示がない場合、保証期間中でも有償対応となります。

※保証期間

お買い上げ

年

月

日より

1年間

お客様ご氏名

様

ご住所

TEL (

)

—

※販売店印 (所在地・店名)

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店にご相談ください。

※印は販売店記入

(4KG711FZ)

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

- 修理部品の保有について
電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。
- 修理可能期間について
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

保証について

- 次のような場合には、保証期間中でも有償での修理になりますので、ご注意ください。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
 - お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
 - お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
 - 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
 - お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
 - ご使用中に生じる外観上の変化(ケースなどの小キズ)。
 - 電池の交換。
※送料・出張料は、実費をいただきます。
- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- ご記入いただきました個人情報、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

電池・時計の廃棄

- お住まい地区自治体の指定に従ってください。
- 製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はセロハンテープなどで絶縁してください。

おもな製品仕様

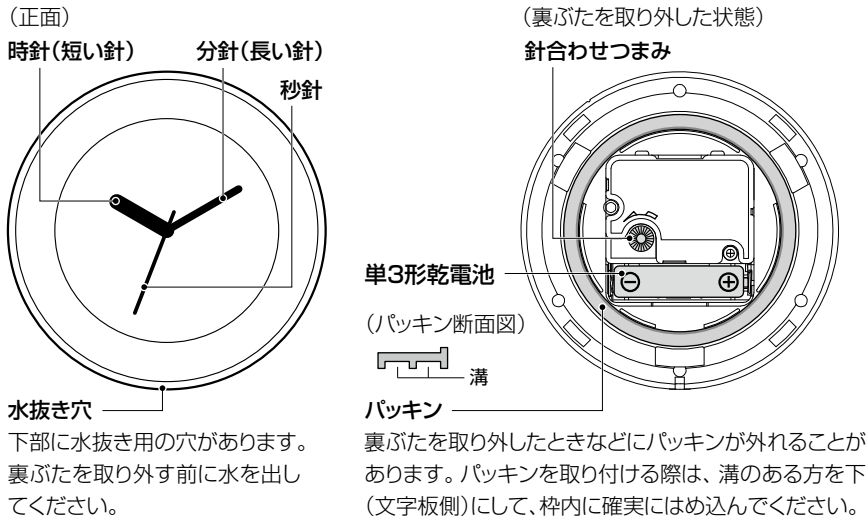
時 間 精 度 平均月差 ±20秒 温度が5～35℃のとき
使 用 温 度 範 囲 -10 ～ 50℃
使 用 電 池 単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 1.5V 1個
電 池 寿 命 約1年
防 水 性 能 強化防滴防塵 当社規格による
そ の 他 掛、置兼用

※アルカリ乾電池を使用することができます。
※防水パッキンは経年変化により徐々に劣化します。劣化の進行は使用環境により異なります。
※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

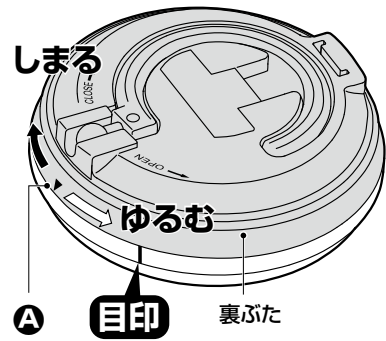
付属品 お試用電池 1個 木ねじ 1個 取扱説明書・保証書 本書

各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。



〈裏ぶたの扱い〉



裏ぶたを取る 白矢印(左)方向に回す
時計を水平にして、裏ぶたをOPEN方向にAの▼印を**目印**まで回して外します。
※内部に水がたまっているときに、斜めにして開けると、水がムーブメントや文字板面に入ることがあります。
※湿度が高い所で開閉しないでください。湿気が内部に入ると曇りやさびの原因になります。

裏ぶたを取り付ける 黒矢印(右)方向に回す

Aの▼印を**目印**に合わせ、CLOSE方向に回して、しっかり閉めます。

※裏ぶたが12時位置まで閉まらないときは、裏ぶたとパッキンの接触面に良質のハンドクリームをうすく塗って、もう一度閉め直してください。

※時計内部のパッキンは、気密性を保つためのものです。パッキンに砂や泥などの異物を付着させないでください。また、表裏を逆に取付けないでください。防水性能が低下します。

⚠ 注意 電池の交換について

電池からの液漏れにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池からの液漏れや発熱、破裂を防ぐために、次のことを必ず守る お守りください。

- 時計が止まったときには、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
- 動いていても1年に1回定期的に交換する。



■ 電池の種類について

- 一般に充電式の電池は、電圧が低いので使用しないでください。
- アルカリ乾電池はマンガン乾電池より電池寿命が長くなります。

■ 電池の寿命について

- 付属の電池は、お試用として工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなることがあります。

◎強化防滴防塵クロックについて

- たとえば浴室のように湿度が100%になる所でも使用できますが、サウナのように50℃以上になる所では使用できません。
- 油分のある台所でも使用できますが、天ぷら専門店の調理場や大量に油を使う工場など、多量の油分が発生する所では使用できません。
- パッキンやプラスチック、金属部品が劣化する所に設置しないでください。
 - ・屋外など強い紫外線を浴びる所
 - ・殺菌や脱臭などを目的としたオゾン発生機器がある所
 - ・塗料などに使われるトルエンなどの有機溶剤を使用する所
 - ・温泉など硫化ガスが発生する所
 - ・プールなど塩素殺菌による塩素ガスが発生する所など
- 汚れた時計は水で洗えます。中性洗剤をぬるま湯でうすめた液や、ぬるま湯の中で10分くらい浸してから取り出して汚れを落としてください。
- 耐水圧設計ではありませんので、蛇口やホースから直接、水や温水をかけないでください。また10cm以上深く沈めたり、水に浮かべたりして使用しないでください。
- 時計内部にも多少の湿気がありますので、外気が時計内部の温度より低い場合は、ガラスがくもることがありますが、内部には支障はありません。
- 強化防滴防塵の機能を長く保つため、急激な温度変化や振動を加えないでください。

時計の使いかた

1 裏ぶたの着脱

電池を入れるときや時刻を合わせるときには、裏ぶたを〈裏ぶたの扱い〉に従って取り外し、操作が終わったらきっちり裏ぶたを取り付けてください。取り付けが不適切な場合、水分や油分が時計内部に浸入してさびや故障の原因となります。

- 浴室や温室など湿度が高い所では、ふたの着脱を行わないでください。
- ふたを取り外すときは、事前に時計や手の水分をよく拭き取ってください。

2 電池

電池を電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて入れます。

⚠ **注意** ⊕と⊖を逆向きに入れると液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

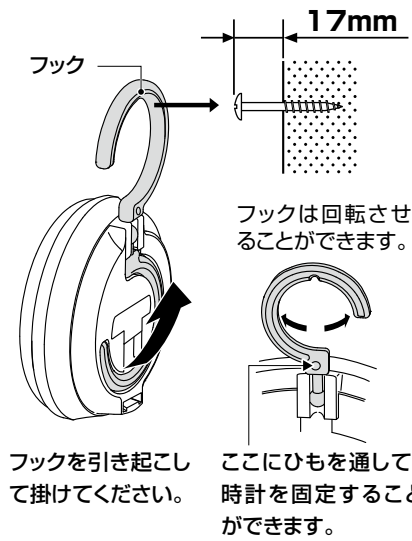
3 時刻合わせ

針合わせつまみを回し、正しい時刻に合わせてください。

時計を掛けて使用する

⚠ **注意** 掛けかたが不適切な場合、落下する危険があります。

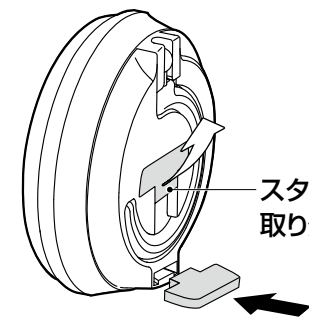
- 掛けたときは、掛け具にしっかり掛かっていることを確認してください。
- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。



- 付属の木ねじを使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
- 木ねじは図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。
- 石こうボードやコンクリートなど上記以外の場所に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

時計を置いて使用する

時計裏面からスタンドを取り外して下部の溝に取り付けてください。



- スタンドを使用しない場合は、スタンドを元の位置に納めてください。
- 転倒や落下を防ぐために、水平で振動が少ないところに置いてください。

スタンドに無理な力を加えると破損することがあります。

お手入れについて

- 時計が汚れたときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をぬるま湯で薄めた液やぬるま湯の中で10分くらい浸してから取り出し、汚れを落としてください。浸す深さは時計の厚み分が目安です。
- ⚠ **注意** 水が浸入するおそれがありますので、水の中では洗わないでください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により時計や掛けた壁面が汚れることがあります。定期的に汚れを落としてください。